

練馬通信

No. 348
平成28年1月
練馬第二小学校
校長 大槻 亨

あげましておめでとじゅいぐいます

本年も、子供たちにとって、充実感、達成感を味わえる楽しい学校を目指し、職員一同努力してまいります。より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

校長 大槻 亨

昨年の十二月十二日の土曜学校公

開・餅つき大会には、多くの保護者の皆様にご参観いただき、子供たちの成長した姿をお見せすることができました。また、餅つき大会では、貫井町会の皆様、PTAの保護者の皆様のお力で、おいしいお餅をいただくことができました。この餅つき大会でついたお餅で大きな鏡餅をつくっていたとき、校長室の前に飾り子供たちに紹介しました。本格的な餅つきやお囃子を体験することができ、子供たちにとって、日本の伝統文化に触れる貴重な機会になったと思います。

餅つき大会のはじまりの会では、三年生の餅つきや、貫井囃子についての

調べ学習の発表に続き、貫井囃子の演奏がありました。三年生はこの日のために、調べ学習をするグループと貫井囃子の演奏をするグループに分かれて学習に取り組んできました。その成果が発揮されたすばらしい発表であったと思います。

三年生の貫井囃子の演奏は、十年以上前から行われています。ご指導くださるのには、貫井囃子保存会の会員であり、本校の歴代PTA役員、町会の役員の方々です。貫井囃子は貫井地域に江戸時代から伝わる祭り囃子ですが、戦争のために一時中断し、後継者不足のために演奏する方がいなくなつてしまひ、約三十年間中断を余儀なくされました。町会の有志の方々が、驚宮囃子を演奏する方々から学び、現在のようにお祭等の催しで演奏されるようになったと伺いました。今までに貫井囃子を教わった子供たちが大人になり、また、次の子供たちに教えるこ

とができるようになってほしいと思います。

後日、子供たちからの御礼の手紙を全校朝会で主催してくださった青少年委員の星さんへお渡ししました。餅つき大会へご協力してくださった皆様、本当にありがとうございます。

さて、平成二十八年がスタートしました。と同時に平成二十七年度の仕上げの三か月が始まりました。昨年は、練馬区教育委員会教育研究校として『主体的に学ぶ児童の育成 くもつと知りたい、考えたい、伝えたい』を研究のテーマとして研究発表会を開催いたしました。学ぶ意欲を高め、自ら考え行動する子供を育てるための指導方法について全教員が一丸となつて研究に取り組んできた成果を発表いたしました。本校の子供たちは、素直で明るく、何事も真面目に取り組みます。授業での話の聴き方、集合や整列の仕方、元気なあいさつなど立派にできる子供たちです。このようなよさをもつた子供たちが、さらに自ら考え進んで行動する力をもち、自分の力で夢や目標を実現していくことができるように、研究の成果を日々の授業に生かし取り組んでまいります。今年もよろしくお願いいたします。

十二月より学校生活臨時支援員として鷲森伸子先生、六年一組に体育の講師として中村安奈先生が着任いたしました。

一月の行事予定

- 1 (金) 元日
- 7 (木) 冬季休業日終
- 8 (金) 給食始・四時間授業
委員会活動(五校時)
- 9 (土) 三時間授業
- 11 (月) 成人の日
- 12 (火) 安全指導朝会 避難訓練
- 13 (水) 身体計測(二年) ALT来校日
- 14 (木) 身体計測(二年)
- 15 (金) 午前授業 身体計測(三年)
- 16 (土) 連合図工展始
- 18 (月) 校内書き初め展始 お話の会
クラブ活動
- 19 (火) 身体計測(四年)・お話の会
- 20 (水) 身体計測(五年) お話の会
- 21 (木) 連合図工展終 身体計測(六年)
- 23 (土) 連合書写展
- 24 (日) 連合書写展
- 25 (月) クラブ活動
- 26 (火) あいさつ運動川柳大会
道徳授業地区公開講座(五・六校時)
- 27 (水) ALT来校日
- 29 (金) 校内書き初め展終 社会科見学(六年)



★今月の生活目標

・元氣よくあいさつをしよう。

★週の生活目標

- ・すすんであいさつする。
- ・言葉づかいに気をつける。

もちつき大会を終えて

副校長 川勝 肇恵

天候が心配されましたが、前日までの雨もあがり、晴天の下、第三十七回餅つき大会を行うことができました。餅つき大会では子供たちが地域の文化や伝統を知るとともに、地域社会の一員であるということを実感できた貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。

餅つき大会開催にあたり実行委員長である青少年委員の星様はじめ、貫井町会の皆様には十一月から臼や杵の道具の点検や準備など餅つきに備えていただきました。また、貫井囃子保存会の方々にはお忙しい中ご来校いただき三年生のために貫井囃子を教えていただきました。さらに、からみ餅用の大根を育て、提供してくださっている地域の方、お手伝いの保護者の皆様には、前日までにもち米やあんこなどの下準備や安全面、衛生面での準備をしていただくとともに、当日は朝早くから子供たちのために駆けつけていただきました。練二小の子供たちのために、たくさんの方々の協力添えをいただきましたことに感謝申し上げます。



ます。

皆様のおかげで、餅つき大会は三十七回を迎えることができました。三十七回も続いている歴史ある餅つき大会のすばらしさと重みをかみしめるとともに、学校・家庭・地域が、子供たちのためにと心を一つにして行うことの意義を実感しております。これからも、学校・家庭・地域が連携して練二小の子供たちを育てていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

連合図工展について

図工専科 下釜 みどり

今年度も一月十六日(土)から二十一日(木)まで練馬区立美術館二階展示場で開催されます。(詳しくはプリントをご参照ください)練馬区立小学校の図工の作品が一堂に会します。

毎年区展の時期に全校児童の作品を持って行けないことが悩みの種です。一生懸命つくっている過程や想いを知っていると、それぞれのよさがある作品は見ていてあきることが無いからです。

平成二十八年度の大きな学校行事として展覧会があります。美術館の独特な雰囲気も味わえる区展です。出品された児童のご家族だけでなく、是非ご家族皆さんでご覧いただき、来年度の展覧会への大きな力になればと思います。

校内書き初め展について

国語部書写担当 望月 千聡

一月十八日(月)から二十九日(金)まで、校内に子供たちの書き初めを展示します。どの作品も、冬休み中に練習した成果です。

一、二年生は硬筆、三年生以上は毛筆で取り組みました。「とめ」や「はらい」「はね」などに注目して「文字を正しく書くこと」を心がけています。

今年度は、全学年の書き初めの言葉が替わりました。昨年度までとは違う各学年の新しい書き初めの言葉を、子供たちが一生懸命練習しましたので、ぜひご覧いただきたいと思えます。

また、一月二十三日(土)と二十四日(日)には、練馬区立美術館の二階において、連合書き初め展も開かれます。各学年から選ばれた作品が展示されます。ご都合が付きましたら、こちらもぜひお出かけください。



ユニセフ募金にご協力

ありがとうございます

特別活動主任 柳井 裕美

今年度も十二月二日から、代表委員会を中心にユニセフ期間を実施しました。

代表委員の子供たちは、十二月二日(水)のユニセフ朝会で、世界の子供たちがどんな水を使っているのか、ユニセフが困っている子供たちを助けるためにどんな活動をしているのかについて発表しました。写真やポスターを提示し、〇×クイズもしました。

ユニセフについてのビデオはそれぞれクラスごとに見てもらいました。真剣に世界の子供たちの様子を見つめていました。「わたしたちは、苦しんでいる人たちのために、自分たちでできることをしたいと思えます。」と一年生が声を詰まらせながら、発言しました。練二小の子供たちの優しい気持ちは、きっと世界の子供たちに届くことでしょう。

募金は、朝早くから、昇降口に代表委員が集まり、一生懸命呼びかけをしました。代表委員一人一人が事前に準備した自作の募金箱には、たくさんの募金が集まっていました。

おかげさまで今年度は、「五万二千二百十三円」集まり、ユニセフ協会へ送金しました。集まった募金で、「一錠で四リットルの水をきれいにすることができ、薬」が約十錠買えることができました。

皆様の温かいご協力、本当にありがとうございました。

